

令和元年度 共生のまちづくり福祉共育啓発プログラム実績

H27年度から白山市社会福祉協議会の事業として、市内の小学校、児童館等を対象に福祉共育啓発講座の実施を行っているが、白山市役所(障害福祉課)出前講座のプログラムと重なる内容が多く、H29年度から、障害福祉課と市社協の共催とし、共生のまちづくり福祉共育啓発講座と事業名を変更、現在、窓口を市社会福祉協議会(市民活動・ボランティアセンター)で行い講師との調整実施を行っている。

また、H30年度から福祉共育サポーターを養成し、(現在16名の方が)講座のサポートを行っており、今年度は52プログラム延べ98名の方にご協力いただきました。



手話を通してコミュニケーションの大切さや聴覚障がいの方の理解を深める。



障がい者スポーツを通じて障がい者スポーツの楽しさや、助け合うことの大切さを学ぶ。



アイマスク体験を行い、視覚障がいや盲導犬利用者の方の理解を深める。

【学習にあたって】

障がいは特別なことではなく、一人一人が身近なこととして感じてもらい、「知ること」で興味関心をもち、相手の事とを思いやう気持ちを育む「キッカケ」をつくる。

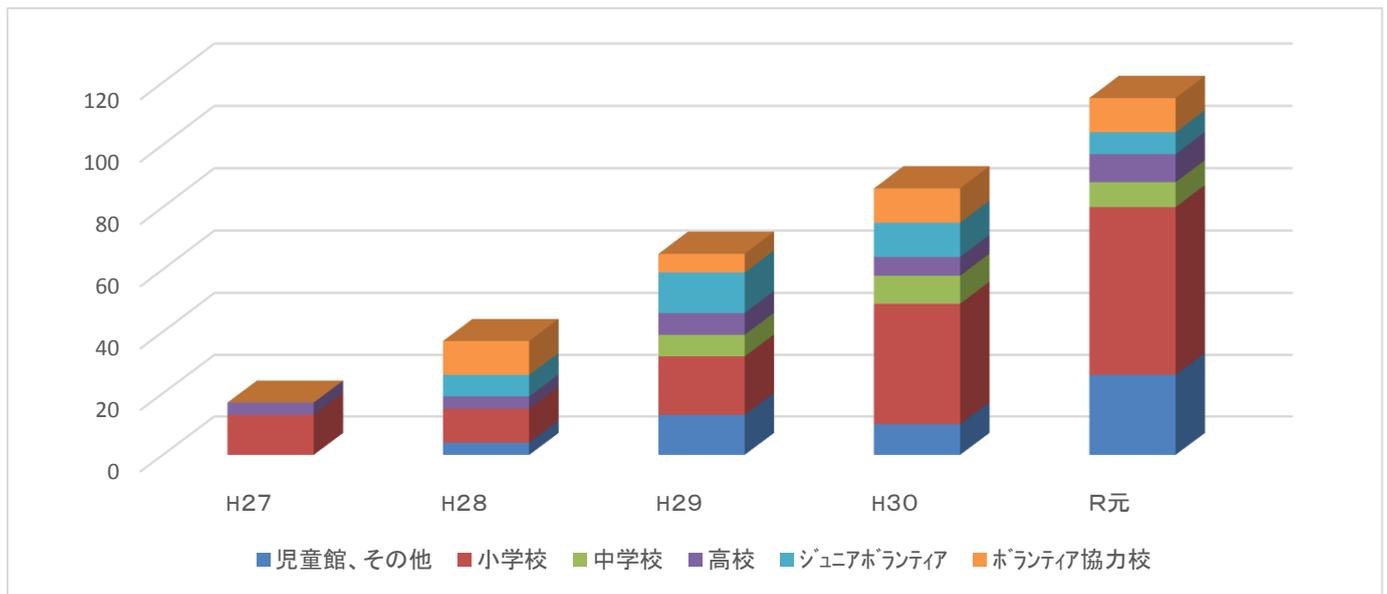
また、ふだんのくらしを通じて、協力し、助け合うことの大切さを学ぶ。

【実施内容詳細】

プログラム内容	H27	H28	H29	H30	R元
	回数	回数	回数	回数	回数
視覚障がい、盲導犬について(アイマスク体験)	2	6	11	12	16
福祉について	1	6	10	7	7
点字について	0	1	4	5	5
聴覚障がいについて(手話体験)	3	3	5	15	17
車椅子生活について(体験)	4	4	10	10	17
車椅子バスケット体験	3	9	13	18	23
介助犬について	0	4	2	2	0
その他(福祉施設との交流、高齢者、認知症についてなど)	4	4	10	17	30
合計プログラム数	17	37	65	86	115

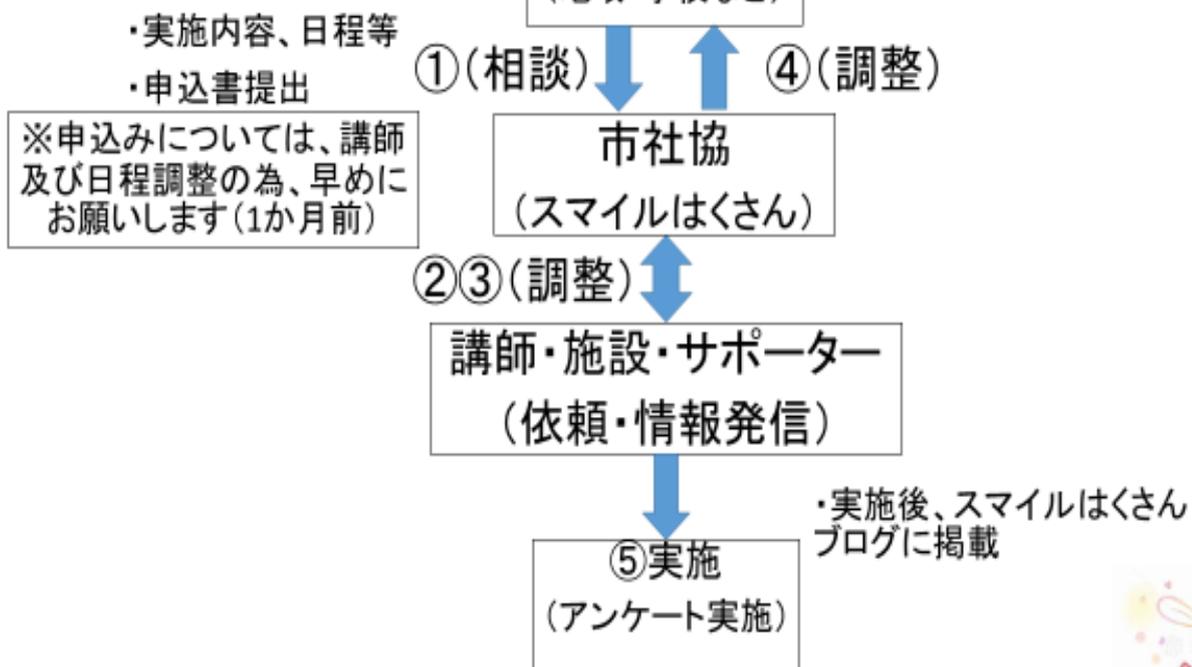


対象	児童館、その他	小学校	中学校	高校	ジュニアボランティア	ボランティア協力校	合計プログラム数
H27	0	13	0	4	0	0	17
H28	4	11	0	4	7	11	37
H29	13	19	7	7	13	6	65
H30	10	39	9	6	11	11	86
R元	26	54	8	9	7	11	115



R元年度実績	実施場所	合計プログラム回数
小学校(16/19)	湊、蝶屋、美川、松陽、石川、蕪城、千代野、松任、北陽、東明、旭丘、広陽、明光、鳥越、白嶺、白峰	63回
中学校(3/9)	美川、松任、白嶺	8回
高校(2/3)	翠星、鶴来	11回
児童館・児童センター(4/13)	湊、美川、松任、山島台	8回
学童クラブ	美川児童ふれあい、北陽イルカ・ペンギン、鶴来ピノキオ、朝日しく	7回
その他(13団体)	ボーイスカウト松任第1団、旭地区福祉協力員、郷地区福祉協力員、蝶屋地区社協、千代尼通り商店街、千代野地区社協、千代野町会連合会、中奥地区社協、ピアサポートはくさん、民生児童委員障害援護部会、山島地区社協、米永クラブ、榊ウイル・コーポレーション	18回

依頼から実施までの流れ



【お問い合わせ】

白山市社会福祉協議会

白山市市民活動・ボランティアセンター(スマイルはくさん)

TEL: 076-276-3729

Mail: volasen@hakusanshi-syakyo.jp